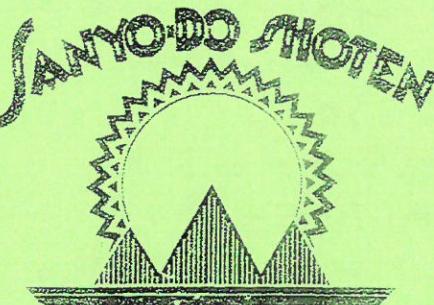


4月の本へ21-5

1. 絵本「ハーフハーフの花」 小山薫堂文 大垣友紅画 絵
2. 女のいふい男たち 村上春樹著
3. 夢の名画座で会いまじ 小山薫堂文 安西川中絵
4. ハロウのあいみあいの物語 スーシー・モーテンスティルス著 セリシエフ・ムック、木曾 岸惠子訳
5. 恋する日本語 小山薫堂文、YUWA印本工房

山陽堂だより 58

2014年5月号



山陽堂書店

03-3401-1309

4月の雑誌 (店見4)

ペ21-5

1. フルーツ
2. 家庭画報
3. 美ST
4. GINZA
5. & Premium

定期便販賣も含む

1. Sweet
2. SPUR
3. GINZA
4. 家庭画報
5. エレシヤブン

今から69年前の5月25日

青山表参道周辺は
火の海だった。

山の手大空襲

青山地区

戦没者追悼会

日時 5月25日(日)

午後1時

場所 善光寺本堂

山陽堂は、鉢前通りの建物と地下室に軒戸があり、たどりて焼け残りました。当時の山陽堂は今約3倍の大さく、1Fは店舗、地下2F・3Fを住居や倉庫として使用していました。空襲の翌朝、避難先の青山墓地から戻った叔母は店先に赤十字の旗をみつけます。山陽堂は、仮の救護所になっていたようでした。非常時の矢田槍さんによう朗讀が予定されれます。

並河達詩展 Little stone in panic forest
いつかいいの森で迷、たら言葉の小石を目印にしてこの詩展は主に、2010年後半から2012年前半までの言葉をまとめたものです。この2年間、僕はヘルニア障害という病に苦しんでいました。だから當時僕はにとって、言葉を書き留めることほ、いいの奥、森の中を迷ひながら、言葉という小さな目印をひいてくらうな作業でした。この言葉たちがいま、あるいは、いつか誰か迷いの森に迷ひしそうときの目印になればと思、T=の2回、でも、言葉を伝えることに、ある自由を抱かせす。あるいは、ピーライターの魔…癖です。

森の中の小石か T=の2回にありますように、T=の2回にあら、言葉T=を、誰かに拾つてもらえてら、と思、か。一並河達トーケイヘント>

5/14(金) 並河達×小林紀晴 「言葉の力」 鶴親会
5/16(金) Communication Shift刊行記念トーケイヘント
(本)は1728円 並河達×石川淳哉「ラブレターベスト」広告色の
(こちら2回は参加費2500円、19時~21時半) H.P.D.Y.

5/21(水) 「みのここの話をしよう」 19:00~20:30
銀座 Hanako 物語刊行記念 1500円
Hanako
倉刊編集長 植根和 X スタイリスト表参道のyucco
高橋靖子

3.T=4の出会いは70年代はじめのロンドン、山本寛斎が日本人として初めてキンケラロードで聞いたショーの舞台裏でのこと、そこにはPanamaの編集者としてアントレーティングのか植根和、ショーオフのアントレーティングのか高橋靖子たつT=。(HP.D.Y.) 本は2052円

5/22(木)「自分の頭で考えられる子とともに」 参加費 1500円 19:00~20:30
日時間という贈りもの——フランスの子育て (新潮社)刊行記念
(飛)幡祐規(T=O-HATA-YUKI)トークイベント 聽き手 新潮社 須貝利恵子

考える時間。待つ時間。夢見る時間。

親から子どもへのいちばんの贈り物のは、

時間ではないか——。

18歳で人間に留学してから35年。

*エコール・ノルマル

フランス人の夫とのあいだの一人息子は、

高等師範学校

いまエコール・ノルマルをめざす20歳。

自分の頭で考えられる人間に育てには?

人生を愉しむ力を育むには?

①本は1.5万円。

と夫婦で考え方から子どもに向きて27年。

その急かしい子育ての極意を

T=O-HATA-YUKIと語るT=O-HATA-YUKIです。 (HP24)

5/23(金)~29(木) 11:00~19:00 (24土、29最終日は17:00まで)

ロジャー・カムス 個展

"Dreaming of Flowers and Birds"

Most of our dreams are forgotten,
but the beauty of flowers and birds
is there forever...

“私は夢見る花と鳥に”

私は、夢や希望を持った今日子で生きています。

人は誰もが夢や希望を持っています。

人間の想いや、この存在は儚かく、時と共に忘れ去られてしまう。

しかし、花や鳥、自然の営みの美しさは永遠です。

私は偉大な自然につつまれて存在し続けることに憧れ夢見ます。

ロジャー・カムス氏の想いを駆迫する人生観、自然讃歌の個展です。

In this new solo exhibition, Roger Comous is presenting his last painting works: oil/Acrylic on canvas and Aquarelle on paper.

Born in 1941, living in France and in Canada, formerly professor of Design at University of Montreal, this artist has presented many exhibitions in different countries. It is his forth exhibition in Japan.

(HP24)